

COVID-19 感染拡大の状況における対応について 本クラブでの対応についての再確認



12月16日(水)

日頃よりお世話になり、ありがとうございます。COVID-19 感染拡大に伴い、多くの方が、感染症対策に一層の徹底を図ると同時に、自身やお子様の各種活動に関する動静で悩まれていることと
思います。そこで、Nightingale では、今後のために、以下の点について改めて確認し、全体で共有しておきたいと思ひます。

1. 各家庭により、事情は異なります。不参加が言い出せないということがあってはいけません。必要な場合には、毅然とした自粛判断が求められます。

例：「様々な事情で実は参加を控えたいけれど、不参加が言い出せない」ということがあってはいけません。
→ そういった場合には、毅然と「家庭の事情により自粛します」とご連絡ください。

例：「実は送迎する保護者の体調が思わしく無いけれど、皆に遅れを取りたく無いから参加させてしまおう」ということがあってはいけません。
→ そういった場合には、毅然と「保護者体調が優れないため、全体の安全を第一に考え、本日の参加は控えます。」とご連絡ください。

例：「予定表提出段階では、不安が募る。。。どうしたらいいものか、、、実際にどうなるかはその時にならないと判断が難しい、、、」という場合
→ 実情に応じて、安全第一で不参加提出で構いません。もし当日や前日、急遽参加が可能との判断の場合には、喜んでお待ちしております。
2. 1のとおり、家庭においては、お年寄りや赤ちゃんがいたり、持病を抱えている方がいたり、など、日頃から表にはださずともどの家庭であっても様々な事情を抱えている可能性があります。該当家庭において自粛判断を丁寧に行うと同時に、他者が参加不参加の判断について他の家庭に対して意見する事が無いようにしてください。

例：例「●●君はよく参加してえらい」「●●君はあまり参加できていない」などのコメントはあってはなりません。“無理に参加しなくてはならない”というバイアスがかかってしまう事は避ける必要があります。
→ 参加したいけれど、控えなければならない事情を抱えているかもしれない。そういう思いやりを常に持っていたいものです。現に、今でも多くの子が練習に参加していますが、その裏では、「居住地域で要請者が確認されたので練習参加を自粛します」という方や、「職場でかなりの警戒状態なので、送迎含めて保護者も外部と接触できないので自粛します」という方など、実際には参加したいけれど我慢している方など、様々いらっしゃいます。



3. Nightingale では、今後も、近隣の市町村教育委員会や、県や地方行政の動きに準じて活動していきます。過度な自粛判断も、過度な活動も行いません。近隣市町村の実態に合わせて活動を計画してまいります。

Nightingale というチームとしても、11月上旬の大会エントリーの時期には感染拡大していたため、やはり送迎の事情や選手同士での接触などを考えると、大会参加から改めて考えさせられました。今回は「参加」の決断をしましたが、リーグ戦自体、いつ中止になるかわかりません。チームの動きとして皆が動くと、どうしても「参加しなければならない」というようなバイアスが掛かってしまいがちですが、やはり事情は個々に違いますので、皆様には、必要に応じて毅然とした自粛判断を優先していただきたいと思います。

4. 体調面で不安な側面や異変がある場合には、COVID-19 の関係かどうかに関わらず、随時 Nightingale 運営事務局公式ラインにてお知らせください。
5. 調整さんの都合提出はあくまでも目安ですので、参加、不参加、どちらにおいても予定変更はいつでも可です。

6. 最後に、、、

「この年代のスポーツ活動は一生に一回の貴重な機会」とはいえ、これは最優先事項ではありません。そこだけは、生活がかかっている仕事とは優先順位が全く違うので、くれぐれも慎重にご判断いただければと思います。最優先は「いのち」であり「生活」です。

どの家庭でも、保護者の皆様は仕事を抱え、仕事に影響があってはならない状況かと思えます。子どもの習い事に、無理をする必要はありません。

Nightingale としても、皆さんからいくつか連絡をいただいています。悩んでいない人はいないように思います。情勢は日々変わりますので、常に話し合いながら、声を掛け合いながらやっていければいいなと思います。

Nightingale 運営事務局では、社会情勢に応じ、必要な際には Nightingale の活動自粛も検討してまいります。その際には、バスケットボールへの研鑽がストップするということではなく、自主トレーニングに励むステージになるということです。予め、ご承知おきください。自粛判断が決定した際には全員が協力せざるを得ませんが、今現在のように、自粛判断に至らぬこの悩ましい段階が一番重要な気がしています。少なくとも、我々 Nightingale では、仲間同士の中で摩擦などが生まれぬよう願っています。

チーム理念でもある通り、

- どんな状況でも、挑戦を大切に。
- どんな状況でも、人を大切に。
- どんな状況でも、建設的な考え方を大切に。
- どんな状況でも、感謝の心を忘れずに。

今後ともよろしく願いいたします。

Nightingale head coach
立花正司

